Creative Enzymes®

ヒドロキシメチルビラニンシンターゼ

Cat. No. EXWM-2799

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素は、活性中心にヘキサピロールが存在するまで、ピロリルメチル基を段階的に追加することによって機能します。末端のテトラピロールは加水分解されて生成物を得ると、組み立てが続くシステイン結合のジピロールが残ります。第二の酵素であるEC 4.2.1.75 ウロポルフィリンogen-III シンターゼ（しばしばコシンターゼと呼ばれます）が存在する場合、生成物は環化してウロポルフィリンogen-IIIを形成します。EC 4.2.1.75が存在しない場合、ヒドロキシメチルビレインは自発的に環化してウロポルフィリンogen Iを形成します。
別名	HMB合成酵素; ポルフォビリノーゲン脱アミノ酵素; プレウロポルフィリン合成酵素; ウロポルフィリンogen I合成酵素; ウロポルフィリンogen I合成酵素; ウロポルフィリンogen合成酵素; ウロポルフィリン合成酵素; ポルフォビリノーゲンアンモニアリアーゼ（重合）; (4-[2-カルボキシエチル]-3-[カルボキシメチル]ピロール-2-イル)メチルトランスフェラーゼ（加水分解）

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.5.1.61
CAS登□番号	9074-91-3
反□	4 ポルフォビリノーゲン + H2O = ヒドロキシメチルビレイン + 4 NH3
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。